

第16回アジア競技大会(2010/広州)

2010年11月16日 13時(1:24) AOTI BASEBALL FIELD #2 観衆:250名

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
日本	7	15	0	1	1					24
モンゴル	0	0	0	0	0					0

日本:○石田(住金鹿島 4回)、山中(Honda熊本 1回)
-上田,佐伯
モンゴル●Oyunbaatar(3回)、Battulga(2回)-Batsuksh

日本:三塁打-伊藤,上野
二塁打-岩下,上田,川崎2,久米2

モンゴルはこの日ベンチ入りが10名だったが、怪我を恐れることなく勇敢に日本に挑んできた。しかしながら、力の差がはっきり見える試合となってしまった。先発石田は4回を11奪三振、山中も最終回3者三振で試合終了。唯一の光明はモンゴル先発のOyunbaatarが四番渡部から2三振を奪ったことだった。

<その他の試合>

16日 韓国17-0パキスタン
タイ10-7中国

<予選結果>

A-1位日本、2位中国、3位タイ、4位モンゴル
B-1位韓国、2位チャイニーズタイペイ、3位パキスタン、4位香港

日本						
守備	名前	チーム	打数	安打	打点	
7)	川崎	熊本ゴールデンラークス	5	4	4	
6)	岩下	日本生命	5	4	1	
9)	伊藤	慶応義塾大学	3	1	2	
D)	渡部	三菱重工横浜	3	1	0	
4)	横山	三菱重工神戸	3	2	1	
3)	橋本	JFE西日本	4	2	2	
8)	久米	三菱重工長崎	3	2	4	
2)	上田	NTT東日本	3	2	4	
2)	佐伯	Honda	1	0	0	
5)	上野	JR四国	3	3	4	
			33	21	22	

モンゴル						
守備	名前	チーム	打数	安打	打点	
6)1	Battulga	Center	2	0	0	
2)	Batsukh	Center	2	0	0	
4)	Ganbaatar	Center	2	0	0	
9)	Gankhuyag	Center	2	0	0	
3)	Nergui	Center	2	0	0	
1)6	Oyunbaatar	Center	2	0	0	
7)	Tumurkhuyag	Center	1	0	0	
5)	Tsogtsembel	Center	1	0	0	
8)	Shagdar	Center	1	0	0	
			15	0	0	